

経済学Ⅱ

科目ナンバリング ECO-102

【Ⅳ】 選択 2単位

佐藤 嘉寿子

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、経済学とは何だろうかということを考えながら、経済学がいかに関わっているかについて考えます。複雑な経済の問題も、私たちの生活と深く関わっています。経済学の基本的な考え方を習得することによって実際の経済現象の本質を理解することは、複雑な現実を客観視すること、さらには自分自身の生活設計のためにも重要です。この講義の目標は、そのための経済学的分析力を身につけることです。経済学Ⅱでは、経済学Ⅰで学んだことを踏まえながら、日本経済について考えます。

2. 授業の到達目標

- ・経済に対する関心を高め、実際の経済現象を理解できる。
- ・経済学の基本的な考え方を修得する。
- ・新聞の経済記事や経済ニュースを理解できる。
- ・日本経済についての知識を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

- ・授業内容に関する課題70%、期末レポート30%
- ・課題やレポートは、すべてLMS上での提出になります。
- ・質問等、授業への貢献度を加味します。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは使用しません。必要に応じて資料を配布します。参考文献等は、授業の中でも紹介します。

参考文献

池上彰 『やさしい経済学1』 日本経済新聞出版社 2013年

池上彰 『やさしい経済学2』 日本経済新聞出版社 2013年

ティモシー・テイラー 池上彰監訳 『スタンフォード大学で一番人気の経済学入門 ミクロ編』 かんき出版 2013年

ティモシー・テイラー 池上彰監訳 『スタンフォード大学で一番人気の経済学入門 マクロ編』 かんき出版 2013年

小塩隆士 『高校生のための経済学入門』 ちくま新書 2002年

政治・経済教育研究会編 『政治・経済用語集』 山川出版社 2019年

5. 準備学修の内容

準備学習は以下の通りです。授業は各自の予習を前提に進めます。

- ・事前にLMS上でレジュメを公開します。
- ・予習としてレジュメに目を通し、わからない用語等について調べておいてください。
- ・参考文献を利用して、授業内容を確実に理解してください。
- ・経済に関する新聞や雑誌の記事、テレビ等のニュースに目を通すように心がけてください。

6. その他履修上の注意事項

- ・毎回の出席は必須です。授業は講義形式で行います。
- ・LMSの連絡事項、公開されたレジュメや資料を必ず確認してください。
- ・レジュメは未完成の状態で公開し、授業前に配布します。授業中に完成させてください。
- ・授業の妨げにならないよう、授業中の私語や途中退出は慎んでください。
- ・国内外の情勢により、授業内容を変更することがあります。
- ・「経済学Ⅱ」を受講する人は、必ず「経済学Ⅰ」を受講してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス:授業の進め方について説明、講義内容の紹介
- 【第2回】 インフレとデフレの違い(1)
- 【第3回】 インフレとデフレの違い(2)
- 【第4回】 政府の役割と日銀の役割(1)
- 【第5回】 政府の役割と日銀の役割(2)
- 【第6回】 バブルはどのように生まれたか
- 【第7回】 バブルはどうしてはじけたのか
- 【第8回】 円高とはどういうことか
- 【第9回】 産業空洞化とは何か
- 【第10回】 日本の年金制度について(1)
- 【第11回】 日本の年金制度について(2)
- 【第12回】 世界的金融危機とは何か(1)
- 【第13回】 世界的金融危機とは何か(2)
- 【第14回】 戦後から今日に至るまでの日本経済
- 【第15回】 講義のまとめ(オンライン授業)